

# コンピュータ演習 第6回

今回のテーマは、「**文書作成**」です。コンピュータを使った文書作成として、ワープロソフトの機能を利用方法の実習をします。

- ワープロソフトの基本的な編集機能を学習しましょう。
- ワープロソフトを使って、レポート形式の文書を作成しましょう

## 連絡事項

授業では、eラーニングのシステムを利用します。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

- アドレス: <http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/moodle/>
- 自宅からでもアクセス可能です

## 今回の内容

### 1. [文書作成](#)

- ワープロソフトについて
- Microsoft Word 2007 の利用

### 2. [文書作成のポイント](#)

- ワープロによる文書作成のながれ
- 読みやすいレイアウトにする
- レポートとしての体裁を整える
- 文書としての体裁を整える

## 今回の課題

- 課題: [感想レポートの作成](#)

# 文書作成

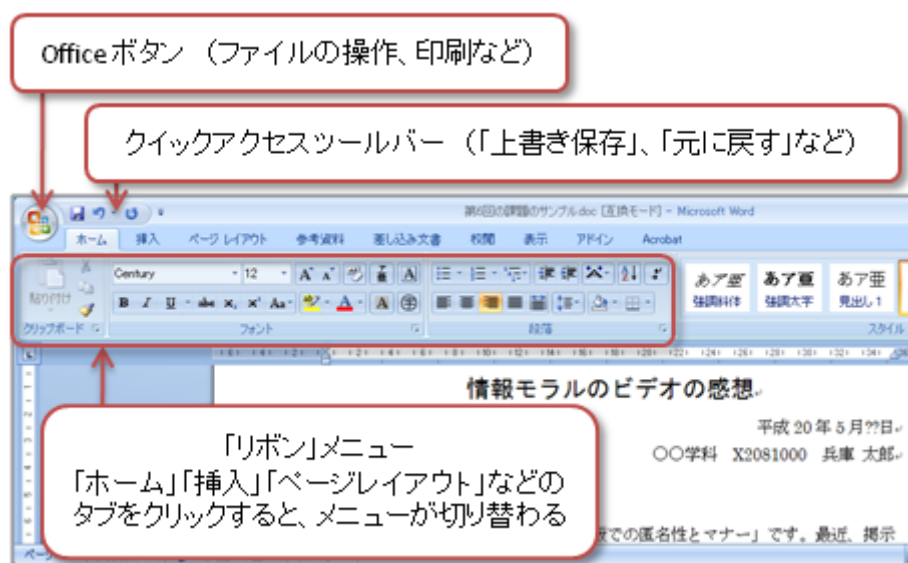
## ワープロソフトとは

ワープロソフトとは、印刷を目的とした文章を作成するためのソフトです。次のような機能を持っています。

|         |                                     |
|---------|-------------------------------------|
| 入力・編集機能 | 検索・置換、校正、スペルチェック                    |
| レイアウト機能 | 文字のフォントやサイズの設定、箇条書きと段落番号、文字送り・行間の調整 |
| 作表・作図機能 | 罫線の作成、図形の作成、図の挿入                    |
| 印刷機能    | 用紙・余白の設定、印刷のプレビュー、WYSIWYG（見たままを印刷）  |

## Wordの操作

代表的なワープロソフト、「Word 2007」（マイクロソフト社）を使って、文書作成を実習します。



### ファイルの表示形式の設定

通常ファイルの名前には、「**拡張子**」と呼ばれるドット（.）から右側の部分があります。拡張子は、ファイルの種類ごとに異なります。例えば、第2回の授業で作成したプロファイル用の画像ファイルであれば、「x2111000.png」となり、PNG形式という画像ファイルの形式をあらわします。



最初の状態では、拡張子が表示されていないので、表示されるように設定します。

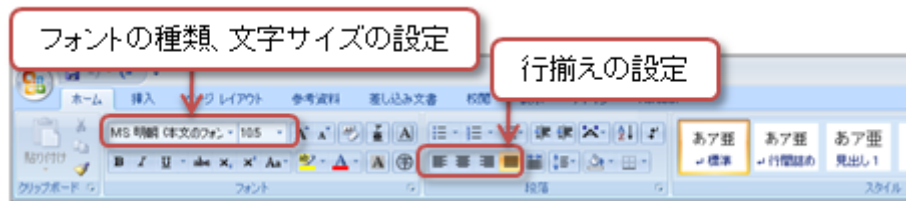
1. デスクトップの「マイドキュメント」をダブルクリックする
2. マイドキュメントのメニューから、「ツール」→「フォルダオプション」を選択する
3. 「表示」メニューを選択し、そのなかの下の方にある、「登録されている拡張子は表示しない」をクリックして、チェックを外す
4. 「フォルダの表示」にある「すべてのフォルダに適用」ボタンをクリックした後、「OK」ボタンをクリック



## レポートとしての体裁を整える

### 文書の先頭を整える

まず、文書のタイトルの体裁を整えます。



1. 1行目に、「情報モラルのビデオの感想レポート」と入力
2. 1行目全体を、マウスでドラッグして、範囲指定する
3. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「中央揃え」ボタンをクリックして、ページ中央に揃える
4. 「ホーム」タブの「フォント」メニューで、フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「18」に設定

つぎに、日付や氏名などを整えます。

1. 2行目に、**今日の日付**を入力
2. 3行目に、**自分の学科、学籍番号、氏名**を入力
3. 2～3行目全体を、マウスでドラッグして、範囲指定する
4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「右揃え」ボタンをクリックして、ページ右端に揃える

### 見出しをつくる

「見出し」をつくることで、意味のあるブロックごとに文書を分割し、レイアウト的にも読みやすくなります。

感想文の適当なところに、次のような見出しの文字を入力してください。

- 興味を持ったテーマ
- 興味を持てなかったテーマ
- 全体の感想

### 見出しを整える

フォントや文字のサイズを変更することで、デザインの読みやすくなります。

1. 見出し部分を、マウスでドラッグして、範囲指定する
2. フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「14」に設定

### 注意：フォントの使い分け

フォントは、その特徴から、2種類にわけることができます。

- **明朝系**: 本文でよく使用されるフォントで、筆で書いたようなデザイン
  - 日本語フォント: MS明朝、HG教科書体など
  - 欧文フォント: Century、Times Newなど
- **ゴシック系**: 見出しでよく使用されるフォントで、角ばったデザイン
  - 日本語フォント: MSゴシック、HG創英角ゴシックUBなど
  - 欧文フォント: Arial、Verdanaなど

MS 明朝、HG 教科書体、Century、Times New

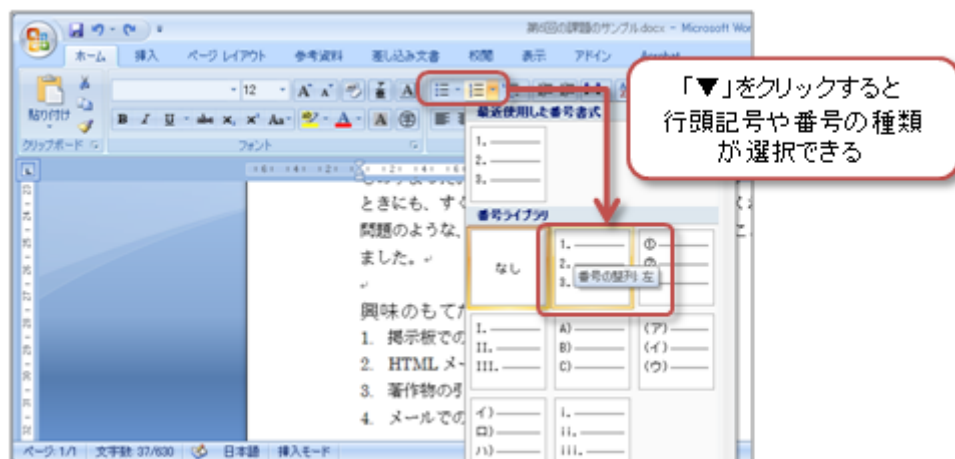
MS ゴシック、HG 創英角ゴシック UB、Arial、Verdana

## 箇条書きをつくる

4つのテーマを共感できた順に、箇条書きにしましょう。

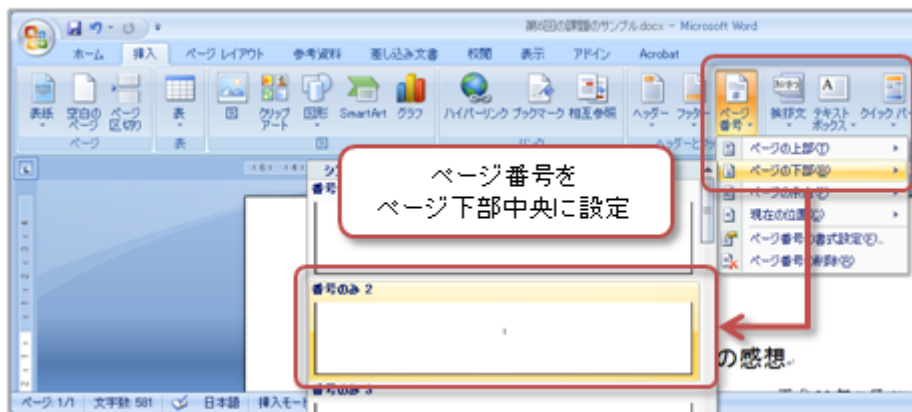
(例) 共感できたテーマの順序 ← 見出し  
SNSについて謎のコメント ← 内容に共感できた順でテーマ名を書く  
巧妙になったワンクリック詐欺  
Web貼りつけレポートはNG  
クチコミ情報は信頼できる？

1. 見出し部分を、マウスでドラッグして、範囲指定する
  2. フォントを「MS ゴシック」に設定し、文字サイズを「14」に設定
  3. テーマ名を書いた4行全体をマウスでドラッグする
  4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「**箇条書き**」か「**段落番号**」をクリック(右側の「▼」をクリックすると種類を選択)
- 箇条書き: 番号が付かない箇条書きになる
  - 段落番号: 番号が付く箇条書きになる



## ページ番号をつける

文書としての体裁を整えるために、文書には**ページ番号**をつけましょう。



1. 「挿入」タブの「ヘッダーとフッター」メニューで「ページ番号」をクリック
2. メニューで、「ページの下部」→「番号のみ2」を選択
  - メニューで「ページ番号の書式設定」をクリックすると、番号に使う文字や開始番号などが設定できる
3. 「デザイン」タブの「ヘッダーとフッターを閉じる」をクリック

## 第6回の課題

### レポート形式の文書の作成

前回の課題で提出した、情報倫理のビデオ教材を視聴した感想（手書き）を、ワープロを使って、レポート形式の文書にまとめてください。

次のポイントを守って、作成してください。

1. 「[文書作成のポイント](#)」で説明した手順で作成すること
2. 文書の最後に「参考資料」として、次の文章を追加する

#### 参考資料

中村純他（2008）．情報倫理デジタルビデオ小品集3 放送大学学園．

3. 興味を持ったテーマについての文章で、自分がアピールしたい部分の**文字色を赤に設定**すること。
4. 全体の感想の文章で、自分がアピールしたい部分に**下線(二重線)を設定**すること。

### ファイルの保存

課題のファイル名は次のとおりです。

1. 保存先: マイドキュメント→「コンピュータ演習」
2. ファイル名: 「0516」+「学籍番号」+「.docx」を設定(半角文字で)  
○ 例: 学籍番号がC2111000の場合、ファイル名は「0516c2111000.docx」

### 課題の提出

保存できたら、eラーニングのシステムにアップロードして、課題を提出します。

1. 『第6回の課題』をクリック
2. 「参照」ボタンをクリックして、ファイルの一覧を表示
3. 保存したファイルをクリックして選択した後、「開く」ボタンをクリック
4. 「ファイルをアップロードする」ボタンをクリック
5. 「ファイルが正常にアップロードされました」と表示されたら、提出完了！

### 提出期限

- 次回の授業の開始時間までとします。
- 提出が遅くなっても、必ず提出すること(ただし成績に影響する場合があります)。